

| | |
|-------------------|---|
| 圏域名 | 神戸圏域 |
| 会議 | 地域医療構想調整会議 平成 29 年度 第 1 回 |
| 日時 | 平成 29 年 10 月 25 日 (水) 13:30~15:15 |
| 場所 | 神戸市医師会館 4 階 大ホール |
| 司会 | 神戸市保健福祉局健康部長 熊谷 保徳 置塩会長 (神戸市医師会長) |
| 出席者 | 別紙出席者名簿のとおり |
| 議事次第概要 | 別紙次第のとおり |
| 内容・ 主な質疑 応答 | <p>公的医療機関等 2025 プランについて</p> <p>議論の方法について、対象 15 病院すべてについて、病床機能検討部会で行うことに決定。メンバーは部会委員+区医師会長とする。</p> <p>兵庫県保健医療計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Q (委員) 圏域について、阪神北と南の統合はすべての市か。例えば三田市は神戸市北区と結びつきが強いので三田市は神戸医療圏に入るといような考え方もあるのか。 ・A (事務局) 市町別でみているところもあるが、今回の判断は、圏域を分ける形ではなく、阪神北と南を一体にするという整理である。 ・Q (委員) 新たな需要の地域解消分は、国が決めた数字か。 ・A (事務局) できるだけ全国的に平準化しようという発想から出た数字であり、地域差があるのは当然であるが、国が出した数字である。 <p>2016 年 (平成 28 年度) 病床機能報告結果 (確定値) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見 (委員) この 1~2 年で少しずつ過剰な病床機能が減り、不足する病床機能が増えてきているので、無理やり数を合わせる必要がないという印象を持つ。 ・意見 (委員) 重点推進方策にも「市民」という言葉は出ているが、住民不在にならないよう、会議においても、大切な地域住民であると端々に入れていくべきである。 |
| 次回以降の予定 | 未定 |